

コミュニティ・スクール情報

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)に関する法改正が行われたのはなぜ？

複雑化・多様化している学校現場の課題等を解決し、子どもたちの教育環境を充実させるためには、地域住民等の協力を得て、社会総がかりで教育の実現を図っていくことが重要です。そのためにはすべての公立学校において学校運営協議会の設置を進める必要があるとの見地から、政府において継続的に議論が行われてきました。こうした議論を踏まえ、学校運営協議会の設置をさらに推進していくために、平成29年3月、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正されています。

○主な改正ポイント

- 学校運営協議会の設置が努力義務化に
- 学校運営への必要な支援についても協議すること
- 協議会の委員に、学校運営に資する活動を行う者を追加
- 教職員の任用に関する意見の範囲について、教育委員会規則で定めることに
- 複数校で一つの協議会を設置することが可能に
- 協議結果に関する情報を地域住民に提供することを努力義務化



日野町コミュニティ・スクール推進委員会は、この改正の趣旨を踏まえて組織され、日野中学校区にコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を導入し、町民が一体となって、子どもたちを育てていく仕組みづくりができないか、検討を進めているところです。

「コミュニティ・スクール研修会」のご案内

コミュニティ・スクールについて町民の皆様にご理解いただくために、研修会を開催します。お忙しいとは思いますが、多くの皆様にご参加いただきますようご案内申し上げます。

- | | |
|-------|--|
| 1 日時 | 平成29年12月1日(金)
19:30~20:45 |
| 2 場所 | 日野町山村開発センター 大集会室 |
| 3 内容 | 講演会
講師：梶原敏明先生 (文部科学省コミュニティ・スクール推進員)
演題：コミュニティ・スクールとは～地域とともにある学校づくり～(仮題) |
| 4 申込等 | 申し込み、入場料は不要です。お誘い合わせてお出かけください。
保育所、各学校の保護者の皆様には、保護者会、PTAで参加者を取りまとめていただくようにしています。(保護者会、PTAを通じてご案内いたします。) |



Q 設置が努力義務化されたことで、何が変わりますか？

努力義務化により、すべての自治体において、地域の実情に応じながら協議会の設置に向けて積極的に取組を進めていくこととなります。このため、全国的に設置が加速され、より多くの学校において、地域との組織的・継続的な連携・協働体制が確立されていくこととなります。

Q すでに地域連携がうまく行われていますが、学校運営協議会は必要ですか？

学校運営協議会では、校長が作成する学校運営の基本方針の承認を行います。このことを通して、学校と地域住民等が目標やビジョンを共有し、地域住民は教育の「当事者」として学校運営や子どもたちの教育活動に積極的に参画することができます。

また、社会総がかりでの教育の実現を図る上で、学校は地域とともに発展していくことが重要です。学校運営協議会制度は法律に基づく制度なので、学校と地域との連携・協働体制が組織的・継続的に確立され、学校支援活動だけでなく、地域の特性を生かした学校づくりや課題解決に向けた取組を進めることができます。



Q コミュニティ・スクールを導入した成果は？

○学校運営協議会の行動指針として、「①地域は、地域の力を学校運営に生かし、共に育ちます。②家庭は、教育の原点に立ち返り、学校と連携します。③教職員は、自らを高め、生徒に向き合います。④生徒たちの抱える課題を地域ぐるみで解決する仕組みを作ります。」と定めたことにより、地域、家庭、学校が互いの立場を明確にして取組を進めることができるようになってきました。

○地域行事等では、地域の方が子どもたちが「お客」ではなく、役割を設定し当事者として関わられるように取組方法を変えていただいたことで、子どもたちの自己有用感が高まっている例が出てきました。

【奈良県奈良市 三笠中学校】

○学校と地域が合同で行事を開催することで、5つの地域が自分たちの学校・校区として意識が高まり、協働体制の広がりが感じられるようになっていっています。

○学校応援団による学校教育への支援が広がり、児童生徒による地域伝統芸能への積極的な参加が増えるなど、学校と地域が連携することで一体感が生まれつつあります。

【鹿児島県薩摩川内市 水引小・中学校】

校外学習・交流学习などの教育活動支援

鏡山城址—黒坂小—



あの城跡に「あずまや」が見えます。

金持神社—根雨小—



日本で一番縁起の良い名前の神社あり！『金（かね）』の採れる谷間の階段を上ると、地名のとおり『金持ち』に。運氣急上昇！

町内めぐり（鶉の池・上菅駅・根雨駅・公民館・役場・図書館等）—黒坂小・根雨小3年—（6月27日）

第1回保小交流会（根雨小）（6月30日）



たのしくあそびましょう

ひのっこ保育所の年長さんと根雨小1年生との交流会がありました。保小連携して『明日の地域の子どもたち』を育てましょう。



「おにごっこ」たのしいね

板井原川あそび（祇園橋下）—黒坂小・根雨小2年 交流—（7月10日）



ハイ！ハイ！見つけました！

大雨のため、延期して10日に！待ちに待った「生き物さがし」です。



どこにいるかな？

家庭科補助—根雨小5年—（7月）

玉結びや玉止め、返し縫いって、おもしろいね。

朝読書『木のすきなケイトさん』—日野中1A—（7月13日）



夏休みにやってみよう！

私のお気に入りの本です。「木への思い」を全校の皆さんに読み聞かせてできてうれしいです。（朝読ボランティア 緒形さん）



学校支援ボランティアの皆様にお世話になった活動 ～9月～

暑い暑いと言いながら、2学期が始まりました。9月に入ると涼やかな秋を感じるようになる中、地域の様々な活動が行われました。学校支援ボランティアの皆さんには大変お世話になりました。

はで立て・稲刈り一根本小5年・全校一（9月11日）



地域おこし協力隊の家崎さんや中山さんも一緒に！

みんなでやれば、台風前に田んぼもすっきり！



『稲の刈り方、束ね方、はでへの掛け方』を山本さんに教わった5年生が全校のみんなへとつなげていきました。

9月14日（水）小中高合同ボランティア清掃活動【初】—黒坂地区—



マラソン大会—黒坂小—（9月19日）



黒坂警察署長さんをゲストランナーに迎えて走る高学年女子！交通指導員の3名の方にも制服姿で安全指導をしていただきました。



応援の皆さん！



町道の before

小、中、高校生が力を合わせて地域の美化に精を出しました。初めての合同活動で、ボランティアの皆さんに大変お世話になりました。

after



大きな袋を持つ22名の高校生の皆さん！袋の中身は草いっぱい。日野高生の力強さに感謝です。